

みえの学力向上県民運動セカンドステージ ～子どもの問題は、大人の問題～



《ねらい》

「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、県民力を結集し、子どもたちの希望と未来を支える学力を育む

《子どもたちに育みたい力》

社会を生き抜いていく力

生きる喜びを感じながら、主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って夢を実現させていく力（自立する力）

グローバルな視点を持ちながら、他者との関わりの中で共に支え合い、新しい社会を創っていく力（共生する力）

自尊感情・自己肯定感

多くの大人が子どもたちに関わり、励ましながら、子どもたちの学びと育ちを支える

取組の視点

1. 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます

- ・「個別の知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性、学びに向かう力」の総合的な育成
- ・粘り強く取り組み、次につなげたり、他者と協働し、自らの考えを広げ深めたりする学びの過程
- ・キャリア教育の視点からも、日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意義を見だし、見通しと意欲を持つ学び

2. 「学びと育ちの環境づくり」を進めます

- ・さまざまな学びの場をとおして、「できるようになった!」という達成感の積み重ね
- ・生活習慣・学習習慣の確立（自己管理能力の育成 等）
- ・家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域で支える体制づくり



3. 「読書をとおした学び」を進めます

- ・生涯にわたって主体的に学び続ける力の育成
- ・豊かな心や規範意識の育成
- ・家庭読書（家読）の促進、生涯にわたる読書習慣の確立（大人自身が率先して読書し、読んだ本について語り合う 等）

具体的な取組

深まり

学校

授業力の向上

～校長会等と一層の連携～

- ・3点セット（全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシート）を年間を通じて計画的に活用した授業改善、校内外研修等の組織的な取組の徹底
- ・効果的な授業スタイル、ノート指導、宿題の出し方
- ・少人数指導の検証・充実

等

教育支援事務所

生活習慣・読書習慣の確立

地域とともにある学校づくりの促進

～PTA等と一層の連携～

○生活習慣・読書習慣の確立

- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・外遊びや運動
- ・学校の授業以外での読書時間
- ・スマホ、ネット等の適切な使用

○幼児教育の充実

- ・園訪問や保幼小接続モデルカリキュラムの作成

○地域とともにある学校づくりの促進

- ・地域の教育力を高める人材等のネットワークの構築
- ・三重県型コミュニティ・スクール、学校支援地域本部（地域未来塾を含む）等の取組の拡充

等

※家庭教育の充実に向けた応援戦略の確立
※優良PTAや「早寝早起き朝ごはん」運動に係る国の表彰等や家庭教育支援チーム等の活用も検討

家庭・地域

広がり



全国学力・学習状況調査において全国平均を上回った教科数
教科に関する調査における無解答の状況

子どもたちの自尊感情の状況

将来の夢や目標を持っている子どもたちの割合

主な指標

- ・授業内容を理解している子どもたちの割合
- ・授業で主体的・協働的に学習に取り組んでいると感じる子どもたちの割合
- ・「めあての提示」、「振り返る活動」の実施状況



- ・毎日、規則正しく寝起きしている子どもたちの割合
- ・朝食を毎日食べている子どもたちの割合
- ・子どもたちの家庭学習の状況
- ・生活習慣・読書習慣チェックシートの家庭での取組後、生活指導等に活用している小中学校の割合
- ・地域等の人材を招へいた授業等を行っている学校の割合
- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある子どもたちの割合
- ・コミュニティ・スクール等に取り組んでいる市町の割合
- ・地域の教育関係者のネットワークへの参画者数（累計）
- ・生活困窮世帯またはひとり親家庭に対する学習支援を利用できる市町数
- ・放課後を利用した補足的な学習サポートを週2回以上実施した学校の割合
- ・地域の行事に参加している子どもたちの割合

- ・授業時間以外に読書をする子どもたちの割合
- ・図書館資料を計画的に活用した授業の実施割合

